TMSCもてぎ6時間耐久エコノミーラン大会規則書

大会公示

本大会は、トヨタ・モータースポーツ・クラブが誰でも参加できる次世代型モータースポーツイベントとして、MOBILITY RESORT MOTEGI を舞台に開催します。
６時間を指定された燃料の消費規定量でより多く周回する事が出来るか、好成績を残すためにより良い燃費を稼ぎ出す走行ラインやアクセルワークを考えながら、知力をも競う初心者でも安心して参加できる安全重視のレース形式イベントです。以下の内容をご理解いただいたうえでご参加下さい。

開催期日

２０２６年2月６日（土）　９：３０スタート　１５：３０ゴール

開催場所

MOBILITY RESORT MOTEGI レーシングコース（一周４．８０１ｋｍ）
栃木県芳賀郡茂木町桧山１２０―１

大会主催者

トヨタ・モータースポーツ・クラブ（ＴＭＳＣ）
〒１０２－００７４
東京都千代田区九段南２－３－１８　トヨタ九段ビル ３Ｆ
電話　０３－３２２１－９９５０　ＦＡＸ　０３－３２２１－９９２４
e-mail　office@toyota-motorsports-club.jp

参加資格

１）ドライバー及びコ･ドライバー(ドライバー交代要員)は、日本国内で有効な４輪自動車運転免許証所持者で大会当日に資格停止あるいは免許証が失効していないこと。
２）１チームの構成人員は、最少３名最多１０名までとします。
３）同一チーム内であれば、ドライバーとコ・ドライバーの兼任は可とします。
ただし、参加確認当日までに申請が必要となります。

参加申込および参加料

１）参加申込
参加申込書に必要事項を記入し、参加者全員(ドライバーとコ･ドライバー)の４輪自動車運転免許証番号、傷害保険の有無（加入済みの場合は番号記入）を記入し、誓約書に署名捺印のうえ下記期限内にオーガナイザー宛に郵送してください。
２）参加料（入場料含む）
参加車両一台につき１２１，０００円(税込)
※2026 年度 TMSC 正会員が参加代表者の場合は１１０,０００円(税込)
2026 年度 TMSC ファン･クラブ会員が参加代表者の場合１１５,５００円(税込)
※なお、天変地異などにより、やむを得ず大会が中止になった場合、参加料は

返還されます。ただし、返還するにあたって銀行の振込手数料を含めた事務手数料として2,000円/台を差し引いた参加料が返還されます。

３）参加申込期間

２０２６年１１月４日（水）～２０２７年１月４日（月）

４）参加料の支払い

参加料は、参加申込期間内にチーム代表者名を以って下記口座宛に、振込みによりお支払い下さい。

三菱ＵＦＪ銀行　麹町支店　普通　１０３７８８１

ＴＭＳＣ　カイチョウ　スズキアキラ

※振込手数料は、参加者負担とさせて頂きます。

５）保険

ドライバー及びコ･ドライバーは、トヨタ・モータースポーツ・クラブが指定する加入者１名あたり１，５００円の傷害保険に加入するものとします。その費用は参加料とは別途徴収となります。

６）MOBILITY RESORT MOTEGI 入場料

入場料は、ドライバー及びコ・ドライバーについては参加料に含まれておりますが、他のメカニック等のチーム員は、ゲートで入場料を支払ってください。

参加車両とクラス区分

１）参加車両

本大会に参加できる車両は、道路運送車両法の保安基準に適合し、一般公道の走行が認められたものとします。（ミニバンは不可）

※参加車両および参加クラスの変更は２０２７年１月２０日（水）までとします。

２）クラス区分

クラスⅠ　１５００ｃｃ以内のハイブリッド車

クラスⅡ　１５００ｃｃを超えるハイブリッド車

クラスⅢ　１６００ｃｃ以内のガソリン車

クラスⅣ　１６００ｃｃを超えるガソリン車

クラスⅤ　全高１６５０mm以内の軽自動車

ヒストリックカークラス　１９７９年内までに製造された車両

＊過給器付きエンジンは元の排気量

＊詳細はトヨタ・モータースポーツ・クラブ宛てお問い合わせください。

３）ゼッケン番号

ゼッケン番号は、オーガナイザーが受付順に指定し、左右リヤドアガラス部ボンネットに布製ガムテープにより、しっかりと貼り付けてください。（左右リヤドアガラスにスペースが無い場合は、左右ドア又は左右リアボディで可）

賞典

総合賞　　１位～３位

クラス賞　　１位～３位　（参加台数により賞典を制限する事があり、その詳細は公式通知によって示される）

大会一般規定

１）参加者は、参加確認受付ならびに走行前車検を受けなければ走行できません。

２）走行時には、ドライバー及びコ・ドライバーはヘルメット（フルフェイス又はジェットヘル）を着用すること。
服装は運転に適した服装とし､着衣は長袖､長ズボン､指先の露出しないグローブ、指先・かかとをカバーするシューズを着用の事。
走行中は､競技車両とチームピットとの連絡が出来るように携帯電話（無線の使用は禁止とします）を用意し、ペナルティストップ等の連絡ができるように通話可能な状態を保持してください。

３）ブリーフィング
各チーム代表及び全てのドライバーは、指定された時間・場所でブリーフィングに参加しなければなりません。
ブリーフィングでの伝達事項は、全てに優先されます。
全ての参加者は、事前に受理書に同封された「走行の手引き」を熟読しルールをご理解下さい。

４）競技に参加する車両は、事前に基本的なメンテナンス（ブレーキ、オイル類、ベルト類、灯火類、タイヤの点検等）を必ず済ませておいてください。
大会に使用するタイヤは、走行終了時にスリップサインが出ない事とします。

５）競技に参加する車両は、走行前車検までに｢牽引フック｣を車両に取り付け（車載工具に付属する純正品で可)、受付時に配布されたゼッケンと発信機を指定された場所に貼り付け固定してください。

６）ハイブリッド車は、シート及び内装の取り外しを不可とします。(金属その他通電性の素材露出はクラッシュ時に感電する可能性がある為)

７）参加確認受付後、走行前車検の準備ができた車両から車検場で車両重量等の走行前車検を受け､車検合格した車輌からオフィシャルの指示に従い自走してピットロードよりコースインし、グリットに整列してください。

８）走行前車検を受けない車輌あるいは車両検査の結果が、競技参加が不適当と判定された車両は競技に参加することはできません。

９）競技中のストップウォッチ、携帯電話、タブレット端末の時間を計る機器の車内への持ち込みは可能です。
但し、タブレット端末の場合、手持ちは禁止とし、走行中に脱落しないよう強固にダッシュボード等に固定する事。

10）競技終了後は、車両は指定場所で車両保管となります。
入賞対象者及び主催者が指名したエントラントは､車検場で順位認定の為の再車検を受ける事。

競技方法

もてぎレーシングコース フルコース　１周４．８ｋｍを６時間に渡って周回し、オーガナイザーが指定した燃料の消費規定量以内で走行した車輌のうち､時間内に最も長距離を走行した車輌を優位とします。

１）予選

予選は、抽選とします。（参加確認受付時）

２）決勝グリッド整列

競技に参加する車両は、車検場で走行前車検を受け、合格した車輌はオフィシャルの指示に従い自走してピットロードよりゆっくりと自走にて自分のグリッドに整列してください。

尚、車輌の手押しは禁止とします。

３）スタート

スターティンググリッドより、マーシャルカー先導によるローリングスタートとします。

マーシャルカー先導で１周以上の慣熟走行を行い、マーシャルカーがピットレーンに入り、コントロールブリッジのシグナルがグリーン点灯した後に個々に競技を行うものとします。

マーシャルカー先導走行中も、周回数に算入するものとします。

※スタートの追い越し禁止の解除は、マーシャルカーがピットインしコントロールブリッジのシグナルがグリーン点灯となった時点とする。同時に全ポストのポスト旗及びデジタルフラッグがグリーン提示され全コース追い越し可能となります。

４）乗車人員及び１周に要する時間

競技中は、ドライバー及びコ･ドライバーの２名乗車とします。

一周に要する時間は、**３分５０秒以上**とします。

５）ピットイン回数及びドライバー交代について

６時間の競技時間内に、**８回以上のピットインを義務**づけるものとします。

ドライバーの交替は各車両の指定されたピット前にて行い、イグニッションをオフにし、ドライバー及びコ・ドライバーは一旦車外に出て下さい。

後に再乗車し（交代をしない場合も同様に一旦車外に出てください）ピットアウトしてください。

６）ペナルティについて

①ピットレーンは時速４０キロ制限です。

スピードオーバーしたチームは、ペナルティの対象となります。

②ピットイン及びピットアウトの際、ホワイトラインをカットして走行した車輌は、ペナルティの対象となります。

③１周を３分５０秒未満で走行した場合は、ペナルティの対象となります。

④黄旗追い越し、黄旗区間の危険行為（黄旗＝デジタルフラッグ含む）は、ペナルティの対象となります。

７）ペナルティストップについて（義務ピットイン回数にはカウントされません）

ペナルティの対象車輌（チーム）に対して、ペナルティの通告を行います。

通告を受けたチームは、直ちに当該車輌をペナルティストップエリアに戻る旨連絡し、オフィシャルの指示に従いペナルティの消化をしてください。

ペナルティストップを行っている場合は、ドライバー交代を含む一切の作業は行えません。また参加チームは常に車輌と連絡（携帯電話）を取れる状態を保持し

て下さい。
尚、無線機の使用は不可とします。
３分５０秒未満で走行した場合のペナルティストップ停止時間は１０秒とし、その他の違反行為のペナルティストップの停止時間は、基本的に６０秒とします。

８）競技からの除外
著しくアンフェアな行為（走行状態・チーム員の言動・行動など）が認められた参加者に対し、大会組織委員会より注意がなされ、ペナルティの対象となります。場合によっては、競技から除外される場合もあります。
又、競技中の給油は禁止とし、競技中のガス欠はリタイヤ扱いとします。

９）フィニッシュ
競技の終了はスタートから６時間を経過した時点とし、順位に関係なくチェッカーフラッグが振られます。
チェッカーを受けた車両はそのままコースを１周回した後に、ピットレーンからパドックに入り車輌保管となります。
車輌保管場所では、必ず１名は車両の直近で再車検が受けられるよう待機してください。
入賞対象車輌及び主催者が指名したエントラントは、車検場でオフィシャル立会いのもと車輌重量を測定するものとします。

10）競技結果の判定
レース結果の判定は、規定された使用可能ガソリン量以内を使用し、６時間で最も長い距離を走行した車輌を優位とします。（各クラスの規定ガソリン量については、参加受理書に同封する公式通知で発表します。）
測定方法は、走行前車検で測定した車輌重量からイベント終了後の再車検で測定された車輌重量の差を、消費燃料に換算して判定するものとします。（ガソリン１ℓ＝０．７５kg換算）

参加者の責任

競技会を通じて起こった事象についての責任は、各当事者に帰属するものとし、オーガナイザー、競技委員およびサーキット管理者等に対して、責任の追及あるいは保障の要求はできないものとします。

競技会の延期もしくは中止

天候の急変または不可抗力になどにより競技の運営が危ぶまれる等の場合、オーガナイザーの判断により、本大会を延期もしくは中止する場合があります。

2026年9月10日

トヨタ・モータースポーツ・クラブ
TMSCもてぎ6時間耐久エコノミーラン 2027 大会組織委員会